

進もう先へ～新しい学びへ一歩踏み出そう～

—学校教育活動の制限緩和と感染症対策の両立—

新型コロナによる子供たちへの影響

- ・ストレスや運動不足による心身の不調
- ・多様な学習機会や交流機会の喪失
- ・マスクの常時着用によるコミュニケーション阻害



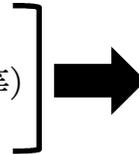
今後の学校運営の基本的な考え方

- ・子供たちの健やかな成長を図るため、地域や学校の状況を踏まえて、段階的に制限を緩和
- ・学校における感染リスクの低減を図るため、基本的な感染症対策を徹底

学校教育活動の制限緩和

① 授業

- ・グループ学習
- ・実技・実習（球技・楽器演奏・調理実習等）
- ・校外学習



基本的に実施
(積極的にICTも活用)

② 学校行事

- ・運動会 ➡ 多様な種目の実施
- ・修学旅行 ➡ 県内外を問わず実施
- ・式典 ➡ 保護者等も参加して実施
(卒業式等)

※訪問先の感染状況には十分留意

③ 給食・昼食

「対面」での黙食も可

※飲食店の認証基準も参考にして実施

④ 部活動

通常どおり実施：小学生の外遊びも推奨

※クラスターの要因となる部室の利用や下校時の寄り道時の感染症対策を徹底

徹底すべき基本的な感染症対策

- ①健康観察の徹底、②会話時のマスク着用、③定期的な手洗いの実施、④換気の徹底、⑤狭い閉鎖空間での密集状態の回避